

(様式 1)

令和6年度指定管理者による公の施設の管理状況評価表

1 施設名 (所管課)
富山県富岩運河環水公園 都市計画課

2 施設所在地
富山市湊入船町

3 施設設置年度
平成 9 年度

4 設置目的
とやま都市M I R A I計画のシンボルゾーンとして、水辺空間の豊かさを大切にしながら整備された親水文化公園

5 施設概要
敷地面積：9.8ha
主な施設
・展望塔：鉄骨鉄筋コンクリート 2 棟 121㎡、高さ20m
・泉と滝の広場：鉄筋コンクリート 775㎡
・野鳥観察舎：鉄筋コンクリート平屋 55㎡
・野外劇場：鉄筋コンクリート 122㎡ 観客席660
・立体駐車場：鉄筋コンクリート 964㎡ 73台

6 指定管理者
公益財団法人富山県民福祉公園

7 指定期間
5 年
令和2年4月1日 ～ 令和7年3月31日

8 利用者数及び利用（使用）料金収入の状況

(1) 利用者数（人） ※この他、参考となる指標があれば追加

R2	R3	R4	R5	R6
1,003,000	1,196,000	1,617,000	1,792,000	1,415,000

(2) 利用（使用）料金収入（千円）

R2	R3	R4	R5	R6
708	857	1,445	2,180	1,850

(3) 利用料金収入見込み額（利用料金制導入施設の場合）

R2	R3	R4	R5	R6
1,588	1,588	1,588	1,588	1,588

9 評価項目

(1)利用者数・収入の増減に対する評価

- ・利用者数は令和5年度比79.0%(377千人減)、有料公園施設の料金収入は令和5年度比84.8%(330千円減)となった。
- ・令和5年度に富山県美術館で開催された企画展により立体駐車場利用が増加したが、令和6年度には平年並みに戻ったため、利用者数、料金収入ともに前年度と比較すると減少した。
- ・ニューヨークタイムズ紙「2025年に行くべき52か所」に富山市が掲載されると、外国人観光客が増加した。

(2)サービス向上に向けた取組み

- ・TVの撮影等の希望を積極的に受け入れるとともに、ホームページやデジタルサイネージ(展望塔内に設置)でイベント情報をタイムリーに発信した。
- ・TOYAMA Free wi-fiの設置に協力し、来園者の利便性向上に努めた。
- ・イベント主催者等の要望に応じ、現場立会いは早朝から夜間まで柔軟に対応し、新規イベントも円滑に開催されるよう丁寧に対応した。
- ・スターバックスコーヒーと協力して、園内のゴミ回収に努めた。
- ・8月の環水公園の日は新たに公園職員による自然観察会を実施し、街なかに生息する生き物を紹介し、生き物への興味関心を引き出す取り組みを行った。

(3)利用促進（収入増）に向けた取組み

- ・公園パンフレットを富山駅前のホテルに持参配布し、さらなる認知度向上を図った。
- ・立体駐車場案内を掲示、配布した。
- ・HPをリニューアルした際、イベントを誘致するため、申請手続きなどが分かりやすいページ作りを心がけた。また、公園に行ってみたくなるような魅力ある写真をふんだんに使用し、来園者が増えるよう努めた。

(4)利用者のニーズ把握や苦情への対応

①アンケート結果

実施方法	利用者アンケート（5/10、7/27、10/11、12/14）
回答者数	324名
結果	利用満足度：満足46%、やや満足19%、普通24%、やや不満1%、不満0%、無回答10%
結果を踏まえた改善事項	駐車場に関する意見が多いため、立体駐車場への案内をHPで告知したり、チラシを配布したり、看板を設置したりした。

②その他利用者の声を反映させる取組み

- ・ご意見箱を設置している。

③主な苦情と対応

- ・運河に水草が繁茂しており、汚い、悪臭がする。⇒イベント前日などには公園職員が撤去作業を実施したが、人力では不可能と思われる量であったため、県からの委託業者により撤去回収を行った。
- ・赤い糸電話を再開してほしい。⇒感染症の観点から廃止した旨を展望塔に掲示し、HPでも告知した。
- ・手摺の経年劣化により、手に細かいトゲが刺さった。⇒手摺185mを塗装修繕した。
- ・噴水の噴出し口に子どもが足を入れてしまった。⇒サンダルを履くよう掲示した。

(5) 個人情報保護の取組み

・個人情報に関するプライバシーポリシーを定め、職員に周知を図っており、適切な個人情報保護が図られている。

(6) 関係団体との連携

・毎月第3日曜日の「環水公園の日」イベントにおいて、富山県民福祉公園、富山県白水カヌークラブ、富岩運河かたりべの会と連携して、カヌー体験教室と環水公園ガイドを定例イベントとして実施した。
・地元中学生2名を「14歳の挑戦」として受け入れ、除草や清掃活動を実施した。

(7) 施設・設備の維持管理

適切に維持管理を行っている。

(8) 危機管理・安全管理などの取組み

非常時の緊急連絡網、非常管理マニュアルを作成するなど、適切に危機管理・安全管理に取り組んでいる。

10 所管課の管理運営確認状況

- ① 定期報告の受理
- ② 維持管理・運営状況等の担当職員現地確認
- ③ 個人情報に関するトラブルの有無
- ④ 危機管理・安全管理上のトラブルの有無

有／無	回数(有の場合)
有	12
有	6
無	-
無	-

【トラブルの具体的内容と対応】

-

11 今後の課題等（収入確保、経費削減、サービス維持向上等の観点から今後の課題を記載）

・令和6年度は、厳しい暑さが長期間続いたことにより、屋内施設の利用者が増加したと考えられ、公園利用者の減少が見られた。今後、さらなる公園の賑わい創出に努めてもらいたい。
・長時間駐車や公園利用者以外の駐車により、慢性的な混雑が課題となっている無料駐車場について、令和6年度に駐車場整備運営方針検討委員会を開催し、有料化に向けて検討を進めているところである。公園利用者が利用しやすいよう検討を進めたい。